

研究指導の概要

■人文学学位プログラム

【課程：博士前期課程】

学年	学期 モジュール	研究内容及び指導方法等	
1 年 次	春	A	・新入生オリエンテーションで博士前期課程の履修・研究スケジュールについてのガイダンスを受ける。
		B	・指導教員・所属研究室あるいはコースを決定し、指導教員や関連教員とのディスカッションを通して修士論文の研究課題を決定する。
		C	・研究法入門など研究のための基礎科目を履修し、また研究公正・研究倫理について学ぶ。
	秋	A	・専門科目や修士論文指導関係の授業を履修し研究視点や方法を深化させる。
		B	・学期末にコンピテンス達成度評価を行う。
		C	・人文知コミュニケーションなど研究のための基礎科目を履修する。
2 年 次	春	A	・指導教員や関連教員より修士論文執筆に向けての研究指導を受け、専門科目や修士論文の研究に関わる授業科目・演習科目を履修し執筆に向けた準備を進める。
		B	・修士論文合同演習を受講し、その年度に提出された優れた修士論文の研究課題や研究方法について学ぶ。
		C	・可能であれば、修士論文に関するテーマについて、学会発表や査読付き学術雑誌等への投稿を行い掲載を目指す。
	秋	A	・指導教員や関連教員より修士論文執筆に向けての研究指導を受け、専門科目や修士論文指導関係の授業を受講し、修士論文の研究課題や論文構想を具体化し、執筆を始める。
		B	・可能であれば、修士論文に関するテーマについて、学会発表や査読付き学術雑誌等への投稿を行い掲載を目指す。
		C	・学期末にコンピテンス達成度評価を行う。
秋	A	・専門科目や修士論文指導関係の授業を受講し、指導教員や関連教員の指導を受けつつ修士論文の執筆を進める。	
	B	・修士論文中間発表会（あるいはコースヒアリングなど）を経て、修士論文の執筆を進め、完成させる。	
	C	・修士論文を提出する（2023年度は12月7日、8日）。提出された論文については、指導教員によるiThenticateによる剽窃・盗用等のチェックを受ける。	
			・コンピテンス達成度評価を行い、修士論文提出要件を確認する。
			・修士論文の最終審査を受ける。
			・合格の場合、学位が授与される。
			・修士論文発表会や修士論文合同演習が開催され、優れた研究・発表を行った学生は表彰の対象となる。